



居室はバス、トイレ、ミニキッチンが付いた1Kタイプ(約16平米)。共用スペースには、プロジェクトと大型スクリーンを完備したシアタースペースや、コンセント付きテーブルのあるワーキングスペース。本格的な調理器具が揃うアイランドキッチン。BBQが楽しめる屋外テラス、その他、器持用ヒート台やマッサージチェアなども揃っており、ON/OFFともに充実した暮らしが送れそうだ。資料は1ヶ月6万8000円〜。



Neighbors 二子玉川

「自転車と暮らす」がテーマのNeighbors二子玉川。共用スペースには自由に使える自転車工具有り、自転車の乗り入れも可能なので、室内で愛車の手入れができるのが嬉しい。近所には多摩川サイクリングロードがあり、クルマや信号を気にせずに気持ちよくサイクリングを楽しめる。今年5月のオープンから僅か1ヶ月で全75戸が満室になった超人気物件だ！

日本にもあるんです! Co-Living Scene in Japan

実は日本にも存在する、住人コミュニティを重視した賃貸住宅。
その中でも特に個性的な物件を紹介しよう。



Social Apartment

「プライバシー」と「交流」を絶妙なバランスでミックスする、新しいソーシャルライフのあり方がここにある。

Global Agents

☎ 03-6433-5792 (東日本) / 078-272-5530 (西日本) ● www.social-apartment.com



周辺地域の相場より約20%高く設定されているという家賃も、共用スペースとサービスの充実ぶりを見れば納得の値段。自社リイトによる寛広とロコミだけで、93%を超えるという脅威の年間平均稼働率がそのことを証明していると言えるだろう。入居者の80%が22歳から30代前半。男女比は1:1ということだ。

ソーシャルアパートメントとは、株式会社グローバルエージェンツが2005年より運営する交流型賃貸マンションで、交流用ラウンジを付帯した住宅形態のことを指す。スケールもリットを活かして共用スペースを充実させるというコリビング的アイデアを早くからカタチにしていた同社が、国内のコリビングシーンのリーダ的存在となっており、現在は首都圏を中心に北は札幌、南は京都に35棟1900戸を展開している。物件ごとに「NYスタイル」「リゾート風」「自転車と暮らす」などのスタイルがあり、それぞれのテーマに合わせて、ビリヤード台や卓球台、ジムやフットパス、音楽スタジオやライブラリなど、日々の暮らしをランクアップしてくれる嬉しい設備が付帯している。自分のライフスタイルにあった、おしゃれてハイスペックな居住空間で隣人との交流が楽し

めるのがソーシャルアパートメント最大の魅力ではあるが、無理に交流を強いられることもないが安心だ。仕事から疲れて帰ってきたときや、友人を連れてきたときは、共用エリアを通らずに自分の部屋に直行できる動線が確保されている。また掃除やゴミ出しなども管理員がしてくれるから、住人同士でトラブルになるようなことも少ない。交流をテーマにしているからこそ、気配りがうれしい。数あるソーシャルアパートメントの中から、Neighborsと各付けたられた最新の物件をいくつかご紹介しよう。自分のスタイルにあった物件は見つかるだろうか？

Neighbors 宮前平



テーマはニューヨーク。なんと言ってもインパクト大なのが、全64席、200平米、天井高3.2mという広大で豪華なラウンジエリア。ペンダント照明やレンガ壁、レザーソファやビリヤード台が置かれ、まるでNYのデザイナーズホテルのロビーのような高級感が味わえる。宮前平の駅までは徒歩7分、そこから渋谷までは25分というアクセスの良さも魅力的。



フットパスとマッサージチェアのあるリラクゼーションエリア。壁一面が鏡張りのヨガ&ダンススタジオ。防音防音されて楽器演奏も楽しめるサウンドルームなど充実の共用スペース。資料は1ヶ月5万5000円〜。



ニーズに合わせた 多彩なシェアライフスタイル

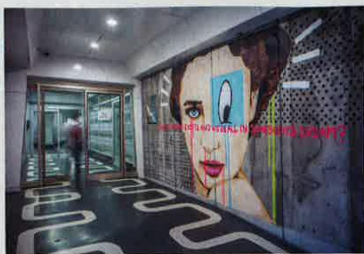


World Neighbors 護国寺

1ヶ月単位の滞在プランも用意することで、中短期滞在の外国人留学生なども積極的に受け入れ、インターナショナルな隣人コミュニティの創出を目指している。また1Fに併設されたカフェでは、毎月1万5000円分の利用が可能になっているのも単身者には嬉しいプラン。他とは少し違ったコミュニティを楽しみたいなら、ここ護国寺がオススメなのだ。

ビリヤード台のあるバーラウンジ、プロジェクト完備の多目的ホール、ラウンジ、フットパス、音楽スタジオなど、護国寺も共用スペースは充実している。居室は6畳で、家具付きが家具なしから選択可能。資料は7万4000円〜。





キューブリック
映画のような
シュールな内装

内部は白を基調としたシンプル
な作り。強い廊下と西サイドに
並んだドア、シンメトリーで廻行
きのあらゆるレイアウトがシニール
でカッコイイ。2Fのアドトリは
打放しコンクリートの大部屋で、
モノづくりをする人には嬉しい
フイチャーだろう。

SHARE OFFICE INFO

株式会社ハイホーム
☎ 03-5413-4086 ● #home.nbg.jp



ありふれた建物じゃ
満足できないアナタのために



各部屋が微妙にずれて配置されていることで外壁は斜のように重なりあ
っている。現在は両側にビルが建ってしまっているため、ビルの間を一望
できないのが残念なほど、独特の外観を持つビルなのだ。



GUNKAN 東新宿 ニュースカイビル

コリビングに住んでみたい！

でも、どうせだったら外観だってオリジナリティがあるものがいい。
そこで紹介したいのが、異端の建築家がデザインしたコチラの歴史的建造物だ。

Photo/Ken TAKAYANAGI

住
居は生活の大部分を過ごす大切な場所なのだから、建物自体にもこだわりたいと思う人も少なくはないはず。そんな人にオススメなのが、東新宿にあるニュースカイビル aka 軍艦マンションだ。陸軍船舶兵出身で鬼軍曹とか狂った建築家と呼ばれた渡邊洋治氏の代表作として知られる当ビルは、その名の通り、軍艦をモチーフにしており、屋上の形状はまさに船の甲板そのもの。ビル内部も船室のようにユニット化された小部屋が規則正しく配置されている。規則正しいのに荒々しい、質実剛健な雰囲気が街の中でも異彩を放っている。ここまでインパクトのある建築物は、なかなかお目にかかれるものじゃない。2000年以降、空室があるにもかかわらずおらず入居者を募集しておらず、一時期は廃墟化していたようだが、オーナーが変わったことにより、2011年4月に「GUNKAN 東新宿ビル」としてリニューアルオープン。歴史的にも珍しいスタイルの価値あるビルなだけに、現役復帰を喜んだファンも多かったようだが、現在は1Fが共用のミーティングルーム、2Fが打放しコンクリートの共用アトリエ兼ギャラリー、3F、4F、5Fがシェアオフィススペース、6F、7Fがシェアオフィススペース、8F、9Fがシェアハウス(コリビング)フロアという構成で、内から外から多くのマニアックなファンたちを楽しませているのだ。

オフィスの上に位置する住居層

8Fより上が居住フロアとなる。部屋にはトイレやシャワーが付属しないシンプルなワンルーム。家賃(最多層階層)は8万5000円ほど。8Fは共用リビングスペースとなっていて、シャワールーム、キッチン、ランドリーなどの施設に加え、共用の本棚、Mac、フーズボールなどを配したりリビング&ダイニングルーム、大型スクリーンで映画が観られるシアタールームなどを完備しており、入居者たちの交流の場となっている。



東新宿駅から徒歩2分、新宿駅からも徒歩10分と最高
の立地にある1970年竣工
の14階建て。艦橋にみま
たな屋上の給水塔はもちろ
ん。外観に整然と並んだ小
さな窓も軍艦をイメージさ
せる。リノベーション前は
外壁がシルバーに塗装され
ていたため、より軍艦度
が高かったらしい。

